古典の基礎知識

☆月の異名

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

十二月

☆古文の文章の特徴

1. 異なる文法
2. 言葉の省略　主語・助詞・文末

例　昔、男ありけり。

　　春はあけぼの。

1. 一文が長い
2. 敬語が多用

☆古典文法（用言）

用言の種類

①動詞…言い切りがウ段

　　　　例　思う→思ふ　　ある→あり

②形容詞…言い切りが「～し」「～じ」

　　　　例　長い→長し　　美しい→美し

③形容動詞…言い切りが「～なり」「～たり」

　　　　例　愚かだ→愚かなり

活用形（六種類）

未然形・連用形・終止形・連体形・・命令形



敬語表現

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 給ふ | 　 | 　 | 奉る | 召す | 御覧ず | きこす | おぼす　　思し召す | おはす | のたまふ | 給ふ | 尊敬語 |
| × | 着る | 乗る | 食ふ・飲む | 呼ぶ | 見る | 食ふ・飲む | 聞く | 思ふ | 来 | 行く | あり・居り | 言ふ | 与ふ | 元の語 |
| お～になる～なさる | お召しになる | お乗りになる | 召し上がる | お呼びになる | ご覧になる | 召し上がる | お聞きになる | お思いになる | おいでになる | お出かけになる | いらっしゃる | おっしゃる | お与えになる | 訳 |